



美しい風景は、地域の人たちの暮らしそのものや、清掃活動・花壇管理などの地道な活動によってつくり、保たれています。

日本風景街道

自然・歴史・風景などをテーマに、「もう一度美しい地域と美しい道空間の再生を」と、国土交通省が展開する『日本風景街道』。郷土愛を育み、日本列島の魅力・美しさを発見・創出するとともに、道を舞台に地域資源を活かした国民的な原風景をつくることを目的とした事業です。地域住民やNPO、企業、行政が協働し、「訪れる人」と「迎える地域」の交流を図り、地域活性化、観光振興、美しい国土の形成を図るものです。

渥美半島菜の花浪漫街道

渥美半島の主要幹線道路である国道42号および259号を軸に、田原市全域を対象エリアとして美しい景観形成や菜の花・景観作物などによる原風景づくりを推進。環伊勢地域の東西物流の中心にあるこの街道の役割を再認識し、半島の歴史・文化・豊かな自然環境をはじめ、風力・太陽光などの新エネルギーを導入した環境共生都市「たはらエコ・ガーデンシティ」の魅力を広く伝えていきます。

主な活動内容

- 菜の花や景観作物などによる沿道や周辺地域、道路が一带となった美しい花街道風景をつくります。
- 美しく快適な道路空間をつくります。
- 地域の活性化や観光振興を図ります。
- 道路を舞台としたさまざまな主体のコミュニケーション、協働を図ります。



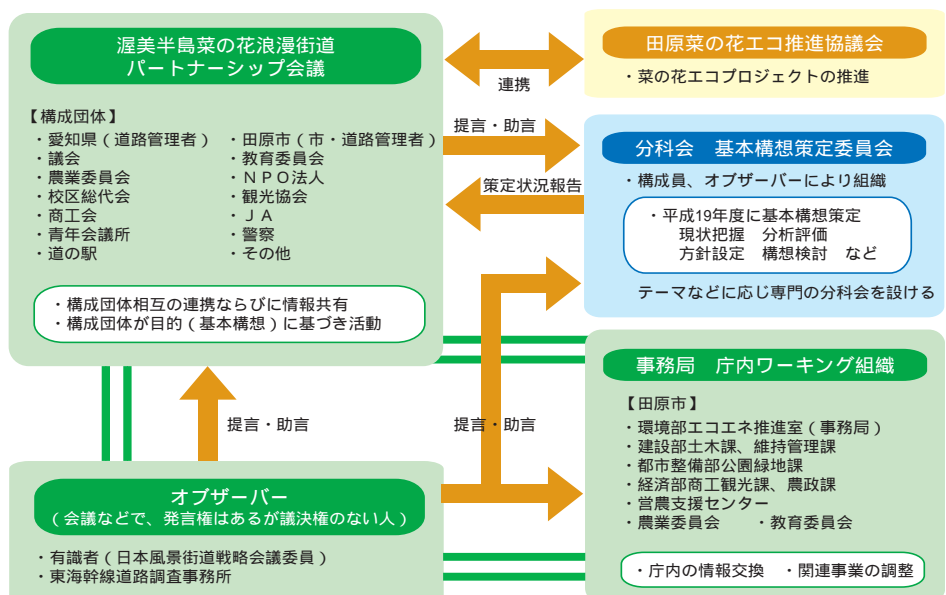
渥美半島菜の花浪漫街道パートナーシップ会議を設立

渥美半島には多彩な地域資源(自然環境、歴史文化、農業・工業など)がありますが、私たちはまだそれを十分に活用できていないとは言えません。地域の活性化や観光振興を図り、活力ある持続するまちとして推進していく必要があります。

平成19年9月26日に、渥美半島菜の花浪漫街道の目指す方向性や情報を共有し、事業活動を効果的に推進する組織として、「渥美半島菜の花浪漫街道パートナーシップ会議」を設立しました。



渥美半島菜の花浪漫街道パートナーシップ会議 組織構成図



平成20年3月末までに、現状の課題や活動を把握し、目指す方向性を共有化しながら、美しい景観の創出に向けて活動の仕組みを整理していきます。